教育目標
○よく学ぶ子
○思いやりのある子
○たくましい子

真地小

学校だより
第19号

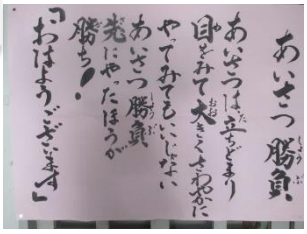
まあじ

発行日：１２月２０日　発行人：校長　宮城　隆

校長ビジョン

学ぶことが楽しくなる学校
通わせたくなる学校
勤めたくなる学校

学校HPもご覧ください



道徳の授業で　12/15

公園で三人で遊んでて、車のミラーをこわしてしまいました。「あやまりにいこう」、「こわいからいやだ」、「いわなければわからないよ」三人はいろいろと話します。さてあなたならどうしますかという2年生の道徳の授業です。

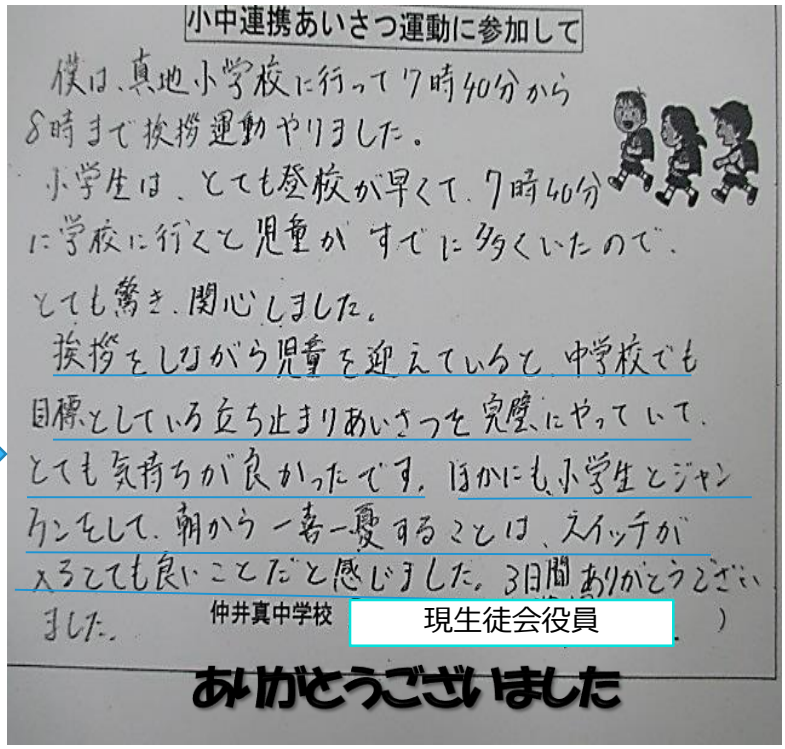
子どもたちは問題を自分事のように捉えて考え、いろんな意見を出し合いました。そして勇気を持って行動することの大切さについて実感しました。

クルマン棒打ち　12/18

クルマン棒とはクルマ棒（車棒）のことです。短い方の棒を握って、長い方の 棒を振りまわして大豆や麦をたたいて脱穀するので**クルマン棒**と昔呼ばれていました。

本校の特色ある取組の中に3年生のとうふづくりがあります。その一工程の豆打ちで、クルマン棒を使いました。指導してくださったのは、繁多川公民館、かりゆし友の会の方々です。

小中一貫　合同あいさつ運動

12/11から三日間、小中一貫の取組で仲井真中学校の生徒が、小学生といっしょに朝のあいさつ運動を行いました。

中学生の感想を右欄紹介します。子ども達を励ましてくれてありがとうございます。
これからも、小中合同で取り組む行事を行い、中学生とふれあう時間を持ちましょう。